

一級自動車工学科			2026年度 授業計画			
時期	3年C巡	単元	学科	教科名	シャシ3	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	一級シャシ クロームブック		発行日	2026年4月1日
総時限	10時限				教科 担当	鈴木
総時間	16.0時間					
単位数	1					
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当						
自動車整備士として、シャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①自動車に関する振動・騒音の高度整備技術を学ぶ。 ②自動車に関する振動・騒音の高度故障診断技術を学ぶ。						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
①振動、音の概要を理解する。 ②シャシ分野の振動と騒音のメカニズムを理解する。 ③エンジン分野の振動と騒音のメカニズムを理解する。 ④振動・騒音に関する高度故障診断技術に用いられる機器類の種類、使用方法を覚える。						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 四択、○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。						
5. 準備学習						
事前に次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項を学習する。						
6. 学修時間と単位						
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。						

時期	3年C巡	単元	学科	教科名	シャシ3	
7. 業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	振動の概要、固有振動数、振動強制力、共振、剛体振動と弾性振動				教科書：	
2	疎密波、音の要素、両耳等聴間度曲線、可聴範囲、共鳴				1級シャシ電子制御装置	各自
3	音圧レベル、音源の数と音圧増加の計算問題				クロームブック	各自
4	自動車の騒音の防止、車両各部の振動騒音の対策					
5	吸排気系の振動騒音、エンジンマウント、エンジンの支持位置					
6	ファン騒音、ビート音、不具合発生仕組み1&2、クラッチ					
7	トランスミッションの振動騒音、プロペラシャフトの振動騒音					
8	ディファレンシャルの振動騒音、ドライブシャフトの振動騒音					
9	サスペンションの振動騒音、ブレーキ鳴き					
10	ステアリングの振動騒音、ブレーキの振動騒音、タイヤの振動騒音					
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						